

# 試験の受験にかかる注意事項

教育担当副学長

今回の後期期末試験は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面方式と遠隔方式による試験がそれぞれ実施されます。**対面試験を受験する際は**、以下の注意事項を厳守し、自己の不利益とならないようにすること。

## 【対面試験の受験にかかる注意事項】

1. 指定された席に着くこと（試験開始5分前には着席していること）。
2. 学生証の携帯がなければ受験できない。（座席の座席番号横に置くこと）。
3. 試験時刻に遅れた者は、原則として、受験できない。ただし、やむを得ない事情により遅れてきた者で試験開始20分以内の場合は、監督者の判断において受験の可否を決める。
4. 試験開始20分以内は、退場できない。
5. 試験終了10分前以後は、退場できない。
6. 持込みを禁止された試験においては、教科書、参考書、ノート等の所持品はすべて鞆の中にしまうこと。それらを机の中や上着等のポケットの中に入れることを禁止する。
7. 持込みを許可された試験においては、それらの貸借を禁止する。
8. 携帯電話等、全ての電子機器の電源を切って鞆の中にしまうこと。これらを時計として利用することはできない。また、時計は時計機能だけのものしか使用できない。
9. 試験場において、私語その他いやしくも不正行為の疑惑を招くような行為を禁止する。
10. 上記6から9の禁止事項を行った場合は不正行為とみなす。
11. 試験中の不正行為については、学則に照らし厳重に処分されるので厳正な態度で受験すること。さらに、不正行為を行った者に対しては、その学期に履修した科目の全ての単位が認定されない。したがって、在学期間が1年以上延期することもある。
12. 答えは、必ず提出し、これを持ち帰ってはならない。
13. その他試験場内において、監督者の指示に従わない場合は退場させる。
14. 履修登録していない科目についての受験は認められない。
15. 追試験（科目試験に欠席したものに対して、改めて行う試験）は原則として行わない。ただし、病気その他やむを得ない事情により定期試験を受験することができなかった場合は、事由を証明する書類を添付の上で「欠席

届」を提出することができる。その場合、授業担当教員が必要と認めた時に限り代替措置が講じられることがある。

16. 不合格となった科目の再試験は一切行わない。

教員が直接監督しない遠隔方式での試験を公正に運営するためには、試験を受ける学生個々人の高い良識と誠実さが前提となります。

**遠隔試験を受験する際は**、以下の注意事項を厳守し、くれぐれも不正行為は行わぬようにしてください。

### 【遠隔試験の受験にかかる注意事項】

1. 本人確認のため、使用する場合がありますので、学生証を携帯すること。学生証を紛失した場合は、運転免許証・健康保険証などの身分証明できるものを携帯すること。
2. 試験中の不正行為については、学則に照らし厳重に処分されるので厳正な態度で受験すること。さらに、不正行為を行った者に対しては、その学期に履修した科目の全ての単位が認定されない。したがって、在学期間が1年以上延期することもある。
3. 以下にあげる行為を不正行為とし、成績評価の方法によらず、これを適用する。ただし、以下にあげる行為を教員が許可した場合はこの限りではない。
  - (1) 教員の指示・注意等に従わない行為及び試験業務を妨害する行為
  - (2) 他の受験者に答案を見せる行為
  - (3) 他の受験者の答案を見る行為
  - (4) 学内外を問わず、人と連絡しあう行為
  - (5) 代人受験をする行為及び代人受験をさせる行為
  - (6) 科目毎に示す持込条件により許可されていない資料等を使用する行為
  - (7) 科目毎に示す持込条件により許可されている資料等を、試験時間中に貸借する行為
4. 履修登録していない科目についての受験は認められない。
5. 追試験（科目試験に欠席したものに対して、改めて行う試験）は原則として行わない。ただし、病気その他やむを得ない事情により定期試験を受験することができなかった場合は、事由を証明する書類を添付の上で「欠席届」を提出することができる。その場合、授業担当教員が必要と認めた時に限り代替措置が講じられることがある。
6. インターネット接続および機材の不具合により受験が出来ない者は、直ちに教務課に連絡の上、不具合の状況を写真等で記録し、定期試験欠席届にあわせて添付すること。
7. 不合格となった科目の再試験は一切行わない。

## 対面試験の教室・座席について

対面試験が行われる教室及び座席番号は、当日の朝(8:30頃)に以下に掲載します。

○ manaba コース「2021 年度 学内掲示板」

**※紙媒体での掲示は行いませんのでご注意ください。**

通常の授業を実施する教室とは別の教室で実施する場合や、履修者の多い科目は複数の教室に分かれて実施する場合があります。

また、座席が決められていますので、掲載された座席番号と同じシールがある机に着席してください。

※ 試験を受けるには学生証が必要です。